



障がいのある方の表現活動をご紹介します

新潟市では、障がいのある方による表現活動の調査と展覧会を開催し、障がいの有無に関わらず多様性を認め合う社会の実現を目指しています。

この度、令和6年度の展覧会に向けた表現活動の調査を行います。「これって作品って呼べるのかな?」「何を表現しているかわからないけど・・・?」そう思うようなものでも、ぜひ教えてください。

ご自身の表現活動はもちろん、みなさんの周りで表現活動を行っている方もご紹介ください。

◆対象となる表現活動◆

平面及び立体作品（絵画、イラスト、書、写真、彫刻、陶芸、工芸等）

※「表現活動」とは…伝えたいこと・感じたことなどを、作品を創り出すことによって自分なりに表現する活動のことです。チラシを切り貼りした冊子、文字を並べたノート、落書きした雑誌…どのようなものでも該当します。

【昨年度の展示作品例】



EIJI「ひまわり」
フェルトペン、紙



S♡K「丸裸の私」
布・毛糸・フェルト



花子「ちょうちょ・たいよう・かおり」
糸、布



そうま「無題」
シール、紙



英里「雪の降る町」
デジタル作画、紙

提出方法

様式1「作家・提出者情報シート」と様式2「作品台紙」をメールまたは郵送でご提出ください。

提出期限

5/31(金)まで

- 応募いただいた方の中から10名程度の作品を展示します（美術館、市内商業施設等を予定）
- 一部の方に作品制作風景の動画撮影を依頼する場合があります



新潟市美術館での展覧会の様子

提出・問い合わせ先

新潟市 文化スポーツ部 文化政策課 担当：長沼、吉川、井上
〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル5階
e-mail: bunka@city.niigata.lg.jp TEL:025-226-2624



様式の
データは
こちら

実施者：新潟市（文化政策課、障がい福祉課） 協力：アーツカウンシル新潟（（公財）新潟市芸術文化振興財団）